

UNIT 8

EXERCISES

《解答》

- A (1) cleaning (2) to meet (3) moving (4) to go (5) talking
- B (1) to say (2) changing [having changed] (3) turning off (4) to mail
(5) to bring (6) taking part
- C (1) creating [making] websites for her clients [customers] /
to create [make] websites for her clients [customers]
(2) was uploading videos [movies] of his dog
(3) gave up [stopped] playing video games
(4) decided [made up my mind] to keep a diary
- D (1) I don't feel like doing anything because I have a headache. /
I don't want to do anything because I have a headache. /
~ because of a headache.
(2) On hearing the chime, the students stopped chatting [talking]. /
As soon as they heard the chime, ~. /
The moment [instant / minute] they heard the chime, ~.
(3) To tell the truth, I am not good at speaking in public [in front of people]. /
~, I am poor [bad] at ~. / ~, I don't like to speak [speaking] ~.
(4) Sally avoided giving a definite [clear] answer about the schedule [timetable / plan]. /
Sally avoided answering definitely [clearly] about the schedule [timetable / plan].
(5) Emi hopes [wants / wishes] to go to Canada for a year from next April. /
Emi hopes [wants / wishes] to stay [live] in Canada for a year from next April. /
Emi hopes [wants / wishes] to spend a year in Canada from next April.

《和訳》

- A 適切な答えを選びなさい。
- (1) 私が帰宅するまでに自分の部屋の掃除を終えなさい。
 - (2) 私たちは明日の午前 10 時に会う約束をした。
 - (3) グリーン夫妻は郊外に引っ越そうかと考えている。
 - (4) この休暇にどこかへ行く予定ですか。
 - (5) 素敵な夜でした。あなたとお話しできて本当に楽しかったです。
- B 単語を適切な形に変えなさい。
- (1) 残念ながら、ご招待をお断りしなければなりません。
 - (2) 父は転職したことをひどく後悔している。
 - (3) 家を出るときに扇風機を止めたのを覚えている。
 - (4) 学校に行く途中でこの手紙を忘れずに投函しなさい。
 - (5) ごめんなさい。あなたが必要な本を持ってくるのを忘れました。
 - (6) 私は去年の夏にその行事に参加したことを決して忘れないでしょう。
- C 以下を英語で表現し、文を完成させなさい。

D 以下を英語で表現しなさい。

《解説》

A

それぞれの動詞につき、不定詞と動名詞のどちらを目的語にとるかという点に注意。

(1) 7. 動名詞だけを目的語にとる動詞

finish 「～を終える」は動名詞だけを目的語にとる動詞。また、**by the time** 以下は時を表す副詞節なので、未来のことだが現在形の **come** が用いられている。

(2) 2. 不定詞だけを目的語にとる動詞

promise 「(これから) ～すると約束する」は不定詞だけを目的語にとる動詞。

(3) 7. 動名詞だけを目的語にとる動詞

consider 「～するかどうか考える」は動名詞だけを目的語にとる動詞で、しばしば進行形になる。「郊外」は通例 **the suburbs** だが、郊外の一地区を表す場合は **a London suburb** のように単数形でも可。

(4) 2. 不定詞だけを目的語にとる動詞

plan 「(これから) ～すると計画する」は不定詞だけを目的語にとる動詞。

(5) 7. 動名詞だけを目的語にとる動詞

enjoy 「～して楽しむ」は動名詞だけを目的語にとる動詞。

B

それぞれの動詞につき、不定詞と動名詞の両方を目的語にとることができる。それぞれを目的語にとった場合の意味の違いに注意しながら、文の内容を考慮して適切な形に変える。

(1) 4. **regret to do**

regret は不定詞「残念ながら～する」と動名詞「～したことを後悔する」の両方を目的語にとる動詞。 **but** 以下の内容から、招待を断ることへの前置きとわかるので、不定詞を用いる。 **I regret to say** は言いにくいことを切り出す場合の決まり表現で、「残念ながら」などと訳すのがよい。 **decline, reject, refuse** はそれぞれ「～を断る」という意味だが、**decline** は **reject** や **refuse** よりおだやかな拒否を示す。

(2) 9. **regret doing**

regret は不定詞と動名詞の両方を目的語にとる動詞。ここでは「転職したことを後悔している」という意味だとわかるので、動名詞を用いる。完了を明確にする場合や、結果が現在まで続いているような場合は完了動名詞を目的語にすることもできる。なお、**change jobs** の **jobs** はいわゆる相互複数形。「A から B に変える」ことから複数がイメージされる。**shake hands** や **make friends, take turns** などと同じ。

(3) 9. **remember doing**

remember は不定詞「これから～することを覚えておく」と動名詞「～したことを覚えている」の両方を目的語にとる動詞。従属節が過去形であることから、動名詞を用いる。**turn off the electric fan** は「扇風機を止める」という意味。

(4) 4. **remember to do**

remember は不定詞と動名詞の両方を目的語にとる動詞。ここでは「忘れずに投函して」という意味だとわかるので、不定詞を用いる。文全体は **Don't forget to mail this letter on your**

way to school.に書きかえることができる。なお、mail 「**動** ~を郵送する」は *AmE* で、*BrE* では post が使われる。

(5) 4. forget to do

forget は不定詞「~することを忘れる」と動名詞「~したことを忘れる」の両方を目的語にとる動詞。1 文目で謝罪していることから、「本を持ってくるのを忘れた」という意味だとわかるので、不定詞に変更する。book の後は関係代名詞の目的格 which あるいは that が省略されている。

(6) 9. forget doing

forget は不定詞と動名詞の両方を目的語にとる動詞。ここでは「過去の行事に参加したことを今後も忘れない」という意味なので、動名詞に変更する。take part in は participate in と同義だが、こちらのほうがカジュアルな表現。

C

(1) 6. 動名詞が補語になる用法 / 1. 不定詞が補語になる用法

「仕事は~することだ」という意味なので、補語として動名詞（仕事の内容に焦点を置く）もしくは不定詞（仕事の目標に焦点を置く）のどちらも用いることができる。「ウェブサイトを制作する」は create [make] websites, 「顧客」は clients もしくは customers を用いる（→ EXTRA UNIT 1 使い分けが必要な名詞）。

(2) 6. 動名詞が補語になる用法

「気晴らしは~することだ」という意味なので、動名詞を補語として用いる。主語に pastime を置いた場合、補語は動名詞にするのが普通。「~をアップロードする」は upload, 「動画」は video [movie] で表す。

(3) 7. 動名詞だけを目的語にとる動詞

「~することをあきらめる」は、ここでは「悪習などをやめる」の意味なので give up doing または stop doing で表す。いずれの場合も目的語には不定詞をとらず、動名詞のみをとる。「テレビゲーム」は× television game ではなく video game。

(4) 2. 不定詞だけを目的語にとる動詞

「~することを決心する」は decide [make up one's mind] to do で表す。いずれの場合も目的語には動名詞をとらず、不定詞のみをとる。「(日記)をつける」は keep a diary で表す。keep one's diary は「日記を保存する」、write in a diary は「特定の日の日記をつける」という意味なので、ここではそれぞれ不可。

D

(1) ● 動名詞の慣用表現

「頭痛のせいで」は節で表すと because I have a headache, 句で表すと because of a headache になる。「何もする気にならない」は feel like doing 「~したい気がする」を用いて don't feel like doing anything と表すことができる。「何もしたくない」と考えて don't want to do anything とすることもできる。

(2) 7. 動名詞だけを目的語にとる動詞

「チャイムを聞くとすぐに」は句で表すと on hearing the chime, 節で表すと as soon as / the moment [instant / minute] they heard the chime などになる。「おしゃべりするのをやめた」は stopped を用いるが、stop は不定詞を目的語にとらず動名詞のみをとるので、chat 「おし

やべりする」は動名詞にする。

(3) ● 前置詞の目的語になる動名詞

「本当のことを言えば」は独立不定詞の To tell the truth で表す。「～するのが苦手だ」は be not good at *doing* や be poor [bad] at *doing* を使う。「～するのは好きではない」と考え、don't like to *do* / *doing* でもよい。「人前で」は in public もしくは in front of people で表す。

(4) 7. 動名詞だけを目的語にとる動詞

「～を避ける」を表す avoid は目的語には不定詞をとらず、動名詞のみをとる。「はっきりした返事をする」は give a definite [clear] answer もしくは answer definitely [clearly] で表せるので、giving ないし answering とする。

(5) 2. 不定詞だけを目的語にとる動詞

「～することを希望している」は hope [want / wish] to *do* で表す。「カナダに行く」は go to Canada でよいが、「カナダに滞在する／カナダで生活する」と考えて stay [live] in Canada と表すこともできる。

Let's Try!

《解答例》

① (1) My hobby is dancing *yosakoi*.

(2) (I like it) Because it's exciting to dance together with a large group of people.

② My hobby is dancing *yosakoi*. I like it because it's exciting to dance together with a large group of people. My dream is to take part in the Yosakoi Dance Festival. (31 words)

《和訳》

① ペアを組んで、質問について話し合いなさい。

(1) あなたの趣味は何ですか。

(2) なぜそれが好きなのですか。

② 質問に 30 語程度で答えなさい。